

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和6年3月18日

事業所名 放課後等デイサービス ハッピー・シード

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	0		
	2 職員の配置数は適切である	7	0	0		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	3	1	・段差のない建物で活動しています	・必要な生徒がいないです ・必要なケースが出た場合は検討します
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	2	1		・一部の職員に偏っているので、今後は研修で取り入れてPDCAについて学んでいきます
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	1	0	・毎年1月頃に評価表を配布、集計し必要に応じて業務改善につなげています	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	0	・ホームページにて公開しています	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	3	4		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	0	・年に5回行っています ・毎年研修計画を作成、計画に沿って研修を実施しています ・計画的に研修の機会を設けて実施しています	
適切 な 支 援 の 提 供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	1	0	・定期的にモニタリングを実施し、ニーズや課題の分析を行っています ・見学時に保護者から話を聞きその中で計画を作成しています ・アセスメントを社内サイトで共有しています	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	0	5	2		・今後、ツールの使用を検討していきます
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1	0	・ミーティングを行い運動メニューを決めています ・運動メニューについて毎日話し合いを行っています	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	1	0	・ダブルチェック体制にて固定化を防止しています ・月間メニューを作成して見直しができるようにしています	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	2	0	・長期休暇のためのスケジュールを作成して実施しています	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	2	0	・勉強の時間や運動の時間など場面を切り替えています	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	0	・サービス開始前には毎回ミーティングを開催しています ・職員全体でミーティングを行い確認しています ・毎日昼礼を行っています	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	5	1	・翌日にはなるが振り返りを行っています ・その日にあった事を当日に全体で振り返りはできていないが翌日にミーティングで情報を共有しています ・支援終了後は時間を合わせる事が難しい為翌日の昼礼で共有できています	・どうしても翌日になるのでタイムラグが発生しています ・より詳細な情報を社内サイトに掲載していきます
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	0	・生徒全員の記録をとっています	
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	0	・半年に1回モニタリングを実施しています ・保護者との話し合いの場を設けて実施しています	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	6	1	0		
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	1	0		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	7	0	0	・行事予定や下校時間を参考に送迎計画をたてています	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	5	2	・現在医療的ケアが必要な生徒はいないがご家族の要望で水分を多くとってほしい等は声かけ表を作成し対応しています	・医療的ケアが必要な生徒さんは受け入れることは難しいです ・対象児童がいないです
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	5	1	・相談員に基本情報を共有しています	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	5	1	・求められれば提供可能です	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	5	2		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	1	5		・児童会を利用している生徒もいます
	27	自立支援協議会等へ積極的に参加している	0	5	2		・現在は参加できていません
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	7	0	0	・必要に応じてメールやLINEにて伝えていきます	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	5	1		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	0	・契約時、モニタリング時に丁寧に説明しています	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	3	0	・メールなどを使って保護者の意見等をきいています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	1	6		・不要と思われている保護者の方が多いです
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	1	0	・苦情はないが体勢は整備できています ・苦情にならないよう細かな変化も保護者に伝えるようにしています	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	0	2	5		・その日の活動をメールにて送信しています
	35	個人情報に十分注意している	7	0	0	・使用後はシュレッダーにかけています	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	1	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	2	5		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	3	0	・保護者には周知していないがマニュアル等は策定しています ・マニュアルを作成し定期的に研修を行っています	・ホームページに掲載していきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	0	・年2回避難訓練を行っています	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	0	・半年に1回の研修、年2回の意識調査を実施、毎月1回虐待防止委員会を開催しています ・研修を行っています	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	2	0	・身体拘束については保護者に説明しているが対象児童がいないためデイサービス計画に記載していません ・マニュアルを作成しています	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	4	3	・個人の記録を参照しています	・食事の提供を行っていません
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	0	・社内ポータルサイトに掲載しています ・全体でヒヤリハットを確認しています	